

快適をかたちに
KANESO



翹カネソウ株式会社

第49期 報告書

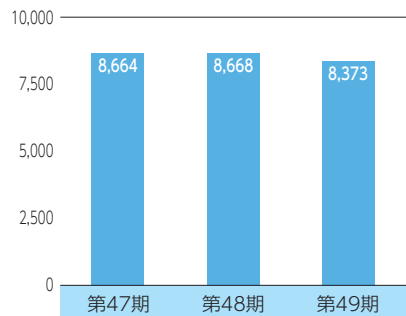
2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日

証券コード ● 5979

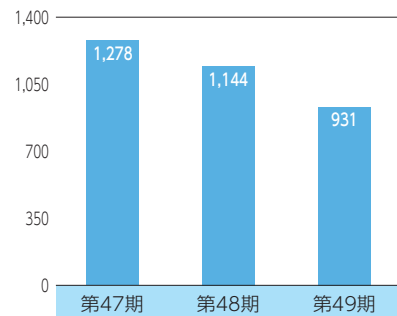


財務ハイライト

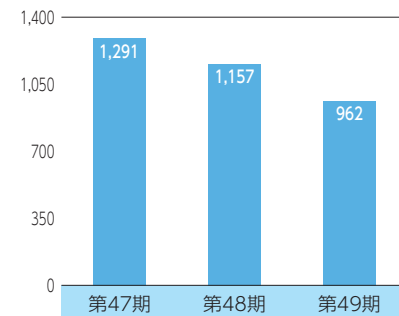
売上高 (百万円)



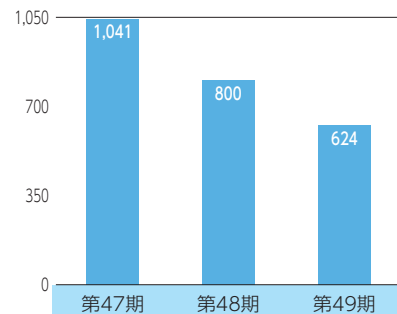
営業利益 (百万円)



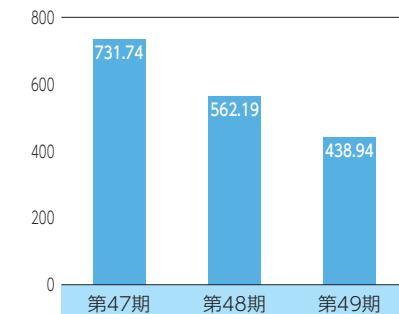
経常利益 (百万円)



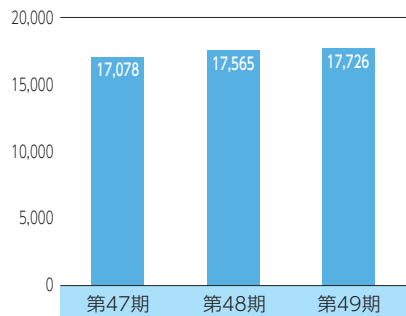
当期純利益 (百万円)



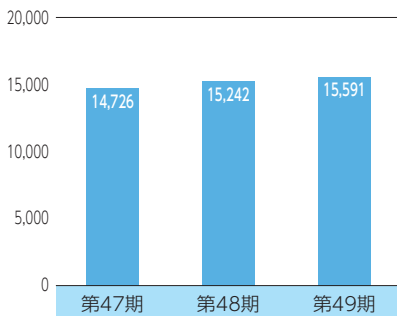
1株当たり当期純利益金額 (円)



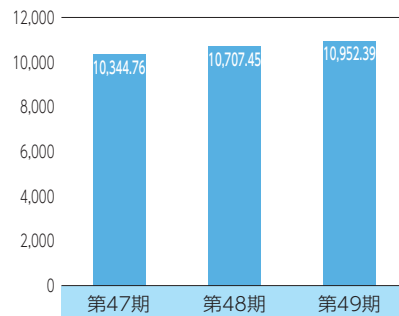
総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



1株当たり純資産 (円)





株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第49期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の事業の概況等をご報告申し上げます。

2026年6月

代表取締役社長 豊田 悟志

■事業の経過及び成果

当事業年度の概況につきましてご報告申し上げます。国内経済は、回復基調で推移したものの、昨年来からの米国による関税政策をめぐる動きや地政学的リスクが拡大するなど政情不安にともない、不確実性が高まりました。このような状況の中で、継続的な物価上昇、及び金融資本市場が変動することとなり、景気の下押しリスクも出てまいりました。

当社の主要な市場であります国内建設関連業界におきましては、公共投資の底堅い推移と民間設備投資の持ち直しが見られたものの、資材価格等の高止まりや労務逼迫の状況が続く、コスト上昇による収益環境の変動から、新規着工の鈍化、及び見直しなどの影響もあり、事業環境は厳しい状況となりました。

その結果、売上高は、83億73百万円(前年同期比3.4%減)となりました。製品分類別における状況は次のとおりであります。

鋳鉄器材は、新規建築着工が低調であったことから、雨水排水・防水関連製品が減少しました。また、設備等工事関連製品は需要の停滞から減少し、外構関連製品はやや持ち直しましたが、全般に低位な状況で推移し、23億23百万円(同6.7%減)となりました。

スチール機材は、外構工事関連製品の納入が減少し、設備工事関連製品は、一部設備工事への納入が寄与しましたが、11億73百万円(同5.4%減)となりました。

製作金物は、外構、街路等関連製品が堅調に推移し

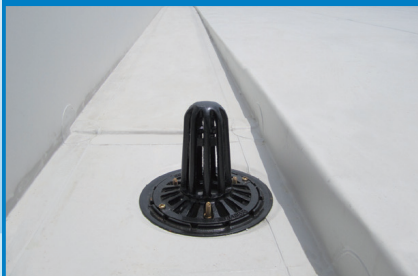
ましたが、景観整備工事関連製品の納入は前年並みとなりました。また、建築工事関連製品は堅調でありましたが、防災工事関連製品の納入は減少し、42億92百万円(同0.0%減)となりました。

その他鋳造製品は、土木向け受託分が減少しました。建機、機械向け製品などは納入先の需要が底堅く続くものの、需要の調整感もあり、5億83百万円(同9.3%減)となりました。

利益につきましては、材料価格の高値状態や、諸物価の上昇にともない、コスト環境は、厳しい状況が続きました。また、工事の進捗や需要への影響も続くこととなり、受注、及び販売数量の確保に努め、安定供給体制のもとで原価改善に向けた生産性の向上や、販売価格の適正化対応を継続してまいりました。また、当期における減価償却費は、高い状況での推移となりましたことから、売上総利益は30億52百万円(同4.8%減)となりました。販売費及び一般管理費につきましても、一部経費の上昇による負担の増加はありますが、継続的な軽減に努め、21億20百万円(同2.9%増)となりました。その結果、営業利益は9億31百万円(同18.6%減)となりました。営業外損益につきましては、金利の引き上げが行われたことにより改善し、経常利益は9億62百万円(同16.9%減)となり、当期純利益は6億24百万円(同21.9%減)となりました。

快適な生活環境の創造に向けて

雨水排水・防水関連製品



ルーフドレン

建築金物



フローアハッチ



外構・街路関連製品



スリットみぞ蓋

外構・街路関連製品



ステンレス製グレーチング

外構・街路関連製品



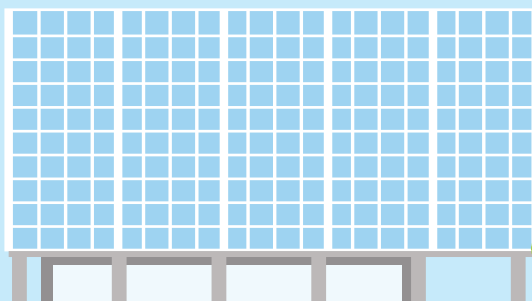
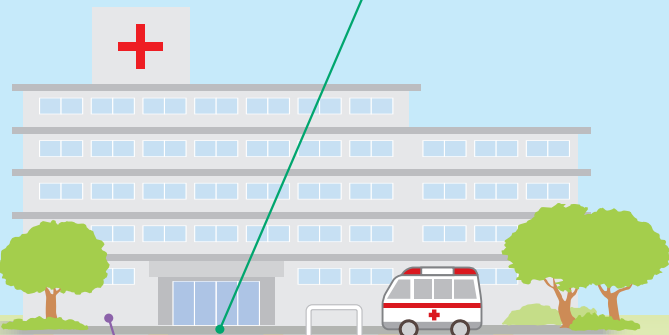
スチール製グレーチング

カネソウは歩みつづけます。

防災関連製品



EXジョイント免震構造建築用



建築金物



クリーンピット

外構・街路関連製品



車止め

外構・街路関連製品



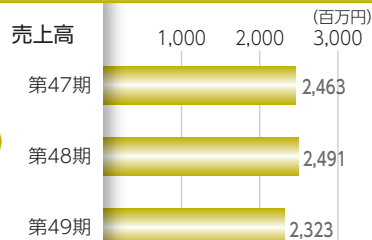
マンホール鉄蓋

製品分類別の状況

鋳鉄器材

売上高 **2,323**百万円

前年同期比 **6.7%** 減



- **主な製品**
 ルーフドレン
 マンホール鉄蓋
 車止め

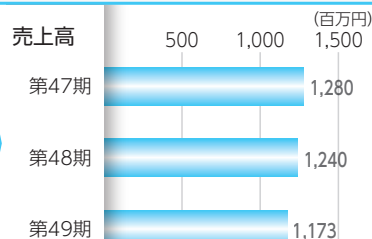


ルーフドレン

スチール機材

売上高 **1,173**百万円

前年同期比 **5.4%** 減



- **主な製品**
 スチール製グレーチング



スチール製グレーチング

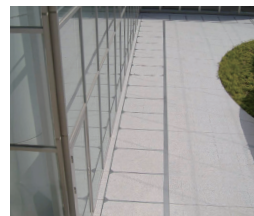
製作金物

売上高 **4,292**百万円

前年同期比 **0.0%** 減



- **主な製品**
 ステンレス製グレーチング
 クリーンピット
 フローアハッチ
 EXジョイント免震構造建築用
 スリットみぞ蓋
 カラー舗装用みぞ蓋
 たてとい

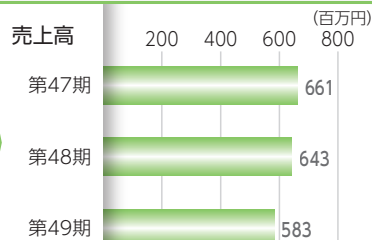


EXジョイント

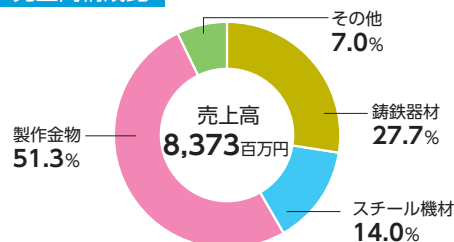
その他

売上高 **583**百万円

前年同期比 **9.3%** 減



売上高構成比



お客様の想いをカタチにした注目製品

私たちは、「想いを、カタチに」という理念のもと、日々、「カタチづくり」に取り組んでいます。安心・安全はもちろんのこと、美しさと機能性を兼ね備えた快適な空間づくりを目指しています。

火山噴火に伴う降灰対策に



火山灰対策用ハイフィルターキャップ

富士山の噴火を想定して開発したルーフドレンキャップです。有事の際、建物屋根に火山灰が積もった状態で降雨が発生した時に、雨水排水管への侵入を防ぎます。

スレンダーで目立たない排水ユニット



排水ユニット 28mm幅トラフ Vスレンダー

建物出入口や、エレベーター前などに設置し、水の浸入を防ぎます。トラフは存在感控えめな28mmで、意匠性を重視したスペースに最適です。Vみぞ形状のトラフにより、効率的に排水できます。

病院MRI室の配線ピット工事を簡略化



MRI室対応 受枠一体型トラフパン

磁気の影響を受けないアルミニウム製です。受枠一体型のトラフパンは、ピット形成の型枠工事、左官仕上が不要となり、工期短縮に貢献します。また、木製型枠の廃棄も無くなり、環境負荷の低減につながります。

大型物流コンテナ車が通行可能

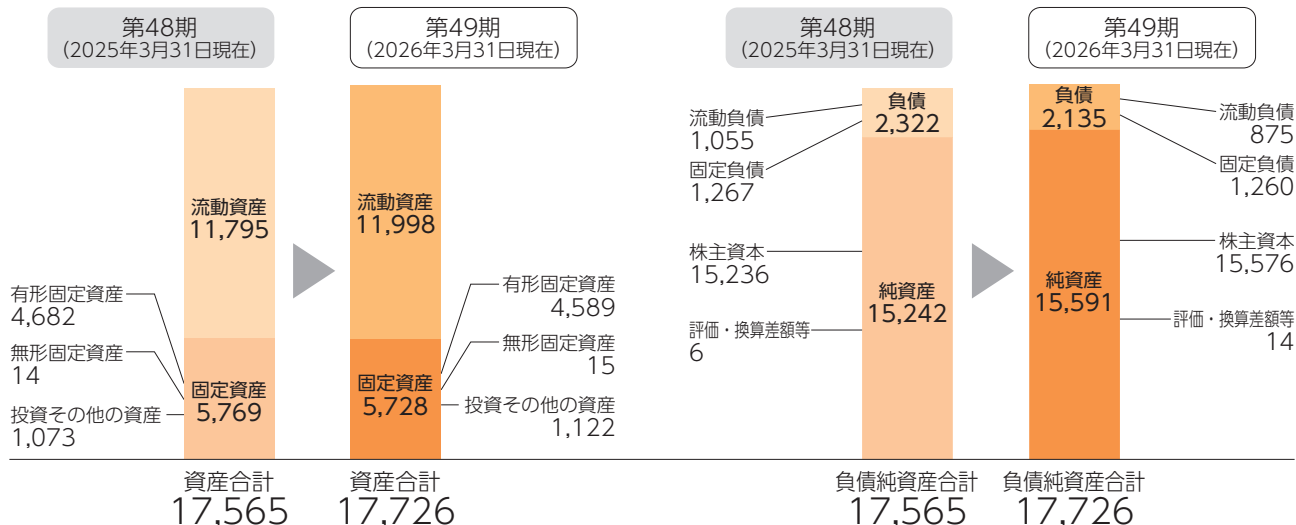


エキスパンションジョイント 固定ピン強度向上タイプ

効率的で安全な物流手段として世界的に増加している国際海上コンテナ車などの大型特殊車両が乗り入れ可能。マルチテナント型物流施設や生産工場への出入口、車両スロープ部などの建物廻りに設置いただけます。

貸借対照表の概要

(百万円)



■ 財政状態について

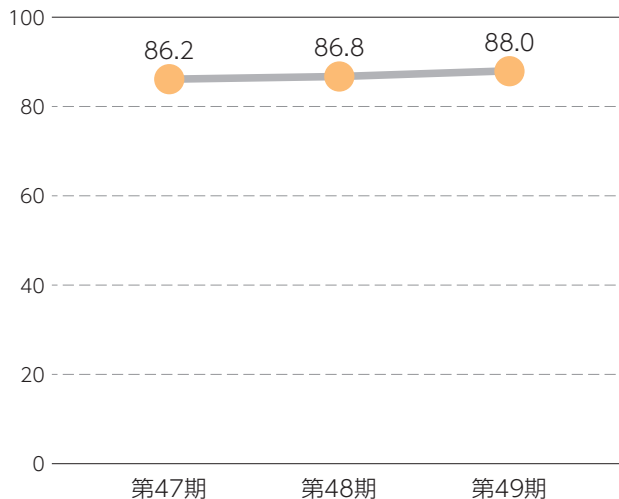
資産総額は177億26百万円となり、前事業年度末に比べ1億61百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、売掛金が1億75百万円、固定資産のうち、有形固定資産の機械及び装置が1億14百万円減少しましたが、流動資産のうち、現金及び預金が5億47百万円、固定資産のうち、有形固定資産の建物が89百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債総額は21億35百万円となり、前事業年度末に比べ1億87百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のうち、未払金が34百万円増加しましたが、流動負債のうち、未払法人税等が75百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は155億91百万円となり、前事業年度末に比べ3億48百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当が2億84百万円ありましたが、当期純利益の計上が6億24百万円あったこと等によるものであります。

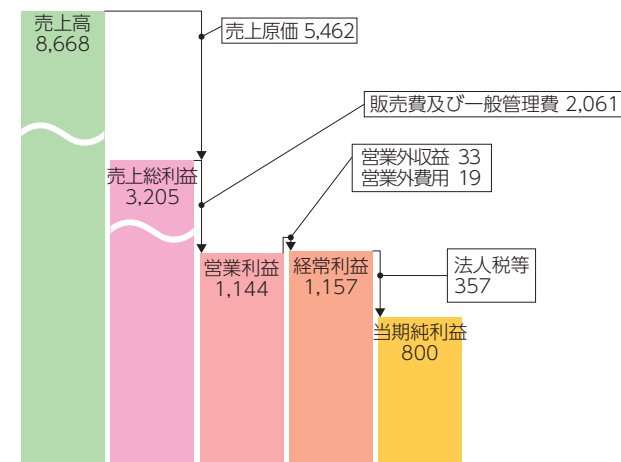
自己資本比率の推移

(%)

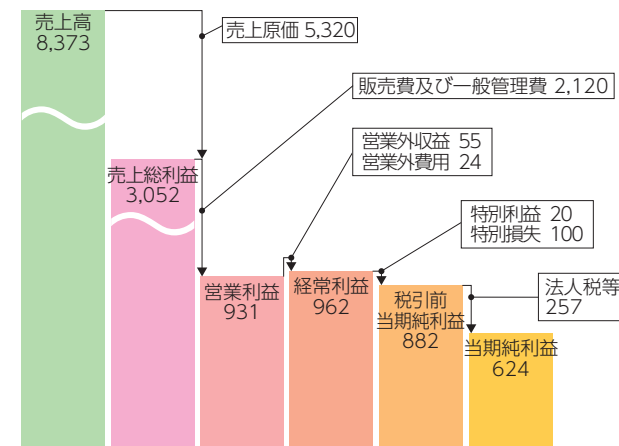


損益計算書の概要

(百万円)



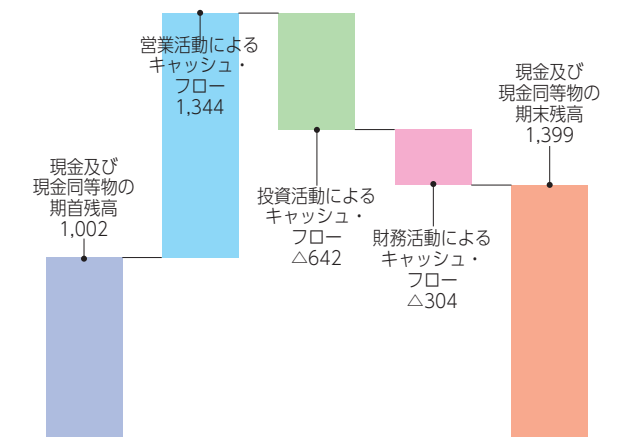
第48期
(2024年4月1日から2025年3月31日まで)



第49期
(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



第49期
(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、13億44百万円(前期比1億54百万円の収入減)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が3億44百万円ありましたが、売上債権の減少が2億85百万円、棚卸資産の減少が90百万円、税引前当期純利益の計上が8億82百万円あったこと等によるものであります。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、支出された資金は、6億42百万円(前期比8億21百万円の支出減)となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が78億50百万円ありましたが、定期預金の預入による支出が80億円あったこと等によるものであります。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、支出した資金は、3億4百万円(前期比12百万円の支出増)となりました。

これは、配当金の支払が2億84百万円あったこと等によるものであります。

当社の概要

商号	カネソウ株式会社 (KANESO Co.,LTD.)
本社所在地	三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
電話番号	(059) 377-4747 (代表)
設立	昭和54年10月23日
資本金	1,820,000,000円
事業の内容	建設用金属製品の製造・販売
従業員数	246名

役員 (2026年6月24日現在)

代表取締役会長	小林 正和
代表取締役社長	豊田 悟志
常務取締役	松田 洋一
常務取締役	小林 永朋
取締役	平山 司
取締役	小林 佳嗣
取締役(監査等委員)	山田 耕二
取締役(監査等委員)	山田 康之
取締役(監査等委員)	荒木 康行
取締役(監査等委員)	水谷 心一

(注) 取締役(監査等委員) 山田康之氏、荒木康行氏、及び水谷心一氏は、社外取締役であります。

事業所



① 本朝日工場	〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
② 東京支店	〒105-0004 東京都港区新橋六丁目9番5号 JBビルディング3F
③ 大阪営業所	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号 信濃橋富士ビル10F
④ 仙台営業所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町一丁目1番8号 第3青葉ビル9F
⑤ 福岡営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目8番15号 博多鳳城ビル6F

株式情報

株式の状況

発行可能株式総数	4,000,000株
発行済株式総数(自己株式を除く)	1,423,545株
株主数	639名
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
小林鑄造有限会社	375,000	26.34
小林正和	315,000	22.12
小林昭三	100,000	7.02
小林誠子	100,000	7.02
小林裕和	100,000	7.02
榊原静枝	45,000	3.16
神谷布左子	45,000	3.16
石川商事株式会社	23,000	1.61
株式会社百五銀行	15,600	1.09
カネソウ従業員持株会	15,500	1.08

(注) 上記のほか、当社保有の自己株式16,455株があります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日

定時株主総会・期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

株式に関する手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座を お持ちの場合	特別口座の場合
●株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社に お問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
●単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
●未払配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)	



当社ホームページのご案内
企業情報や製品情報を掲載しております。

EXジョイント	スリットホネ車	ルーフドレン
フロアパッキン	ライオンビット	クリンシット
HACCP対応食品	スクリーナー	フロアローバー
スマートスリットトラフ	ガーデンプレート	車止め
マンホール蓋	換気扇カバー	化粧換気扇

<https://www.kaneso.co.jp>

カネソウ



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。